

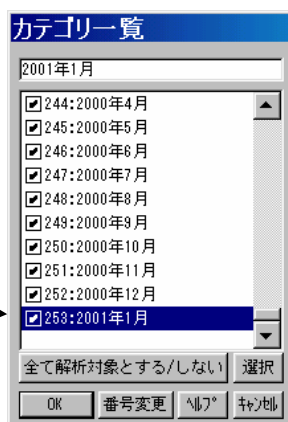
質的変数の 25 カテゴリ以上の扱い

Q12 カテゴリ数が多いデータを解析したい(カテゴリ数が24以上)のですが、どうしたらいいですか？

A12 入力は253カテゴリまで、解析の際に24カテゴリまでなら選択する方法があります。

StatWorks では以前は「質的変数は24カテゴリ以上使えない」とされていましたが、最新のバージョンでは「質的変数はワークシート上では253カテゴリまで入力が可能、ただし解析に使用できるのは24カテゴリまで」と制限が緩和されました。

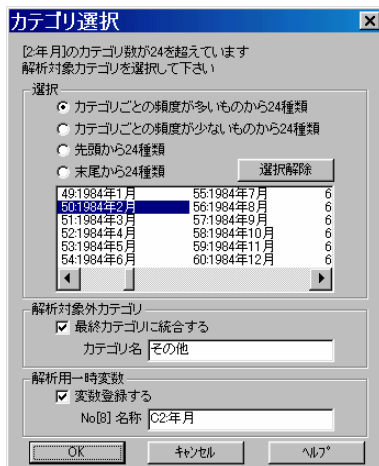
253カテゴリまで入力
可能になりました。



データ解析は以下のような手順で行います。

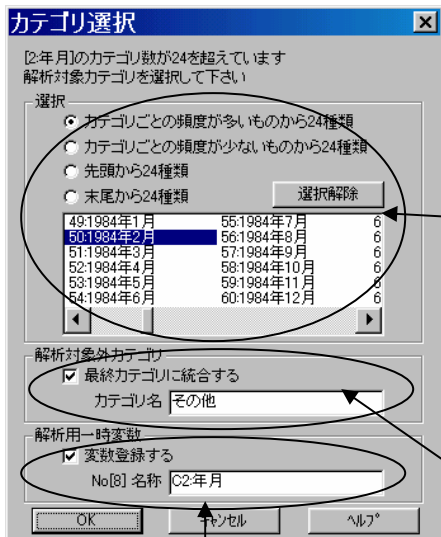
何らかの手法を選択し、その際24カテゴリ以上ある質的変数を選択します。

24カテゴリまで絞り込むためのダイアログが表示されます。



選択されたカテゴリを用いて、指定された手法に進みます。

カテゴリ選択のダイアログの機能は以下になります。



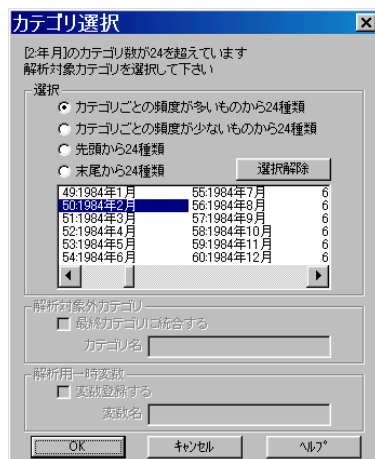
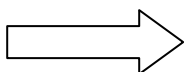
選択する条件を指定します。
サンプル数の多い順, サンプル数の少ない順, 先頭から24カテゴリ, 末尾から24カテゴリ, 特定のカテゴリ, から選択します。
特定のカテゴリを選択する場合には, [選択解除]を行った後, 下のウィンドウから選択を行って下さい。

選択しなかったカテゴリを最終カテゴリに統合するか否かを指定します。
チェックした場合, 指定しなかったカテゴリは最終データに統合されます。
24カテゴリ選択して解析対象外データを「最終カテゴリに統合する」を選んだ場合, 24番目に選択されたカテゴリにデータが統合されます。

今回選択したカテゴリの情報を変数に登録するかどうか指定できます。
チェックした場合, 新しいカテゴリ変数が生成されます。

また, 解析に入る前に事前にカテゴリを選択しておくこともできます。

質的変数のセルをダブルクリックして下さい。カテゴリ一覧のダイアログから[選択]ボタンを押します(この場合は最終カテゴリへの統合などは行えません)。



掲載されている著作物の著作権については，制作した当事者に帰属します．

著作者の許可なく営利・非営利・イントラネットを問わず，本著作物の複製・転用・販売等を禁止します．

所属および役職等は，公開当時のものです．

■公開資料ページ

弊社ウェブページで各種資料をご覧ください <http://www.i-juse.co.jp/statistics/jirei/>

■お問い合わせ先

(株)日科技研 数理事業部 パッケージサポート係 <http://www.i-juse.co.jp/statistics/support/contact.html>